

スポーツDX調査・実証事業委託業務仕様書

1 業務名

スポーツDX調査・実証事業委託業務

2 目的

愛知県では、産学官等の連携により、スポーツ分野のイノベーションを推進し、革新的な事業・新サービスの創出や県内外への展開に取り組むことで、スポーツの成長産業化及びスポーツを通じた地域活性化を図る「あいちスポーツイノベーションプロジェクト」を実施し、「スポーツ産業をささえる人材の育成」、「アスリート・スポーツチームの価値向上」、「スポーツと他産業の融合」の3つの柱に基づいて取組を進めてきた。

一方で、改正スポーツ基本法（2025年9月施行）において、ICT活用によるスポーツ推進（スポーツDX）が位置付けられ、地方自治体にも競技力向上やスポーツ実施機会の創出、健康増進といった幅広い領域でデジタル技術を活用した施策展開が求められている。

しかしながら、本県におけるスポーツDXの需要や市場性、導入状況等は十分に把握できていない。

このため、本業務では、スポーツ分野における新サービス創出や社会実装をさらに推進するため、本県におけるスポーツDXの有望分野や市場性、事業化可能性等に関する調査・検討を行うとともに、デジタル技術を活用したスポーツコンテンツの実証イベントを開催し、今後のスポーツDX施策及び共創事業の展開に向けた基礎資料を整理することを目的とする。

3 契約期間

契約締結日から2027年3月26日(金)まで

4 事業内容

(1) スポーツDXに関する調査・検討

① 国内外のスポーツDXに関する調査・分析

下記事項について調査・分析を実施する。

ア 国内外のスポーツDXに関する調査・分析及び推進方向性の検討

国内外の先進事例調査を行い、市場動向等を分析するとともに、本県がスポーツDXを推進する際の課題や施策の方向性等を検討する。

イ 導入可能なデジタルサービスの整理

AI活用、XR技術、センサー技術、データ利活用等の市場動向を踏まえ、本県における導入可能性及び事業化可能性を整理する。

ウ 展開可能性整理

上記調査・分析を踏まえ、本県における具体的施策及び他分野（健康、教育、観光、環境等）への展開について検討する。

② ヒアリング調査

本県がスポーツDXを推進する際の主要なステークホルダー（スポーツチーム、競技団体、スポーツ施設運営者、企業、スタートアップ、大学・研究機関等）を抽出し、そのうち20団体程度へヒアリングを行い、課題やニーズ、産学官連携による実証機会の創出方策等を整理する。

また、ヒアリング結果を踏まえて、スポーツDXに関するビジネスモデルの確立及びステークホルダー間の役割分担、事業スキーム、連携分野等を検討する。

③ 意見交換会の開催

以上の調査結果等を基に、ステークホルダーを交えた意見交換の場（約3回）を企画・運営し、産学官連携による実証展開に向けた方策や論点を議論する。

<想定議題>

課題整理、有望分野の整理、共創モデルの検討、推進手法の検討 等

④ とりまとめ

以上の結果を踏まえ、本県において重点的に取り組むことが望ましいスポーツDX分野を整理するとともに、その分野における事業化の可能性、想定される関係者、共創モデル、事業スキーム及び役割分担についてとりまとめる。また、2027年度以降に県が取り組むスポーツDX関連施策の方向性として、スポーツチーム、企業、大学、自治体及びスタートアップ等による協調型共創モデルのあり方を示す。

（２）デジタル活用によるスポーツコンテンツの実証

デジタルを活用した新しいスポーツコンテンツの発掘、育成、普及に向けて、県民参加・体験型の実証イベントを開催するとともに、これまでスポーツへの参加が十分に進んでいなかった層へのアプローチも含め、参加意向、継続利用意向、普及可能性及び市場性を検証する。あわせて、関連産業の創出に資する可能性を評価する。

① あいちロボフェス 2026 における実証

<実施概要>

実施日	2026 年 12 月 12 日(土) 9 時 30 分から 17 時まで 2026 年 12 月 13 日(日) 10 時から 16 時まで
-----	--

搬入出	設営：2026 年 12 月 11 日(金) 撤去：2026 年 12 月 13 日(日) イベント終了後
会 場	Aichi Sky Expo（愛知県国際展示場） ホール C 内 200 m ² （10×20m）程度 ※ あいちロボフェス 2026 の一部として実施
付帯設備	会場使用料及び会場基本設備（電源、照明、空調等）は県が負担する。これ以外にコンテンツの実施に必要な機材、備品、装飾、運搬、設営、撤去等については受託者が負担すること。

ア 実証コンテンツの調整・手配

拡張スポーツをテーマとした実証コンテンツを 2 種類以上用意し、多くの参加者を確保すること。なお、実証コンテンツのうち少なくとも 1 種類は、フランス企業の技術・サービスと連携したものとする。当該フランス企業は、愛知県経済産業局海外連携推進課が Paris&Co との覚書に基づき実施する事業により来日する企業とする※。

コンテンツの選定に当たっては、県民の受容性、市場性及び事業化可能性の検証に資するものとし、年齢、性別、障害の有無等に関わらず参加しやすく、A I、X R、ロボティクス、センサー等の先端技術を活用した内容であることが望ましい。

受託者は、コンテンツホルダーとの調整、使用料の支払い及び運営支援を行うこと。また、コンテンツに係る使用料のほか、運搬、設営、撤去その他実施に必要な一切の業務を行うこと。

※ フランス企業コンテンツについては、県（海外連携推進課及びその委託事業者を含む。）がフランス企業との調整を行った上で受託者へ引き継ぐものとし、受託者は県及び関係者と協力して実施すること。県は受託者との契約締結後に当該企業情報を提供する。また、フランス企業の渡航費用は本委託業務の対象外とする。

イ 会場設計

開催に当たり、あいちロボフェス 2026 及び同時開催イベントとの回遊性や相乗効果に配慮した会場設計を行うこと。特に、体験エリア、展示エリア、待機エリア、アンケート回答エリア、運営エリア等について、来場者導線を考慮した配置とすること。また、拡張スポーツの魅力や先進性が伝わるよう、効果的な演出や空間構成を提案すること。

ウ 会場設営・撤去

本実証イベントの実施に必要な資材、機材及びコンテンツ等について、搬入、設営、撤去及び搬出を行うこと。また、会場設計に基づき、必要な資材等の調達・手配、搬出入計画の作成、出展者との調整などを行い、安全かつ円滑な設営・撤去を実施すること。

なお、設営・撤去に当たっては、あいちロボフェス 2026 及び同時開催イベントの運営事業者等と十分に調整すること。

エ イベント運営

出展者調整、受付、来場者案内、安全管理、保険加入、写真・動画等記録作成、スタッフマニュアル作成等、実証イベントの運営に係る一切の作業を行うこと。特に、参加者が円滑に体験できるよう、混雑対策や待機列管理等にも配慮するとともに、単なる体験会にとどまらず、参加者の反応や行動データを取得しやすい運営を行うこと。

オ 広報

あいちロボフェス 2026 と連携した広報活動に加えて、本実証イベント独自の広報を実施し、参加者確保に向けた効果的な広報手法を提案・実施すること。

② I Gアリーナクリスマスふわふわパーク（仮称）における実証

＜実施概要＞

実施日	2026 年 12 月 24 日(木) 10 時から 18 時まで ※ I Gアリーナクリスマスふわふわパーク（仮称）は、4 部入替制で実施予定であり、原則として実証も時間を合わせて実施する。 ①10 時-11 時 45 分、②12 時-13 時 45 分、③14 時-15 時 45 分、 ④16 時-17 時 45 分
搬入出	設営：2026 年 12 月 23 日(水) 撤去：2026 年 12 月 24 日(木) イベント終了後
会 場	I Gアリーナ（愛知国際アリーナ） サブアリーナ内 200 m ² （10×20m）程度 ※ I Gアリーナクリスマスふわふわパーク（仮称）の一部として実施
付帯設備	会場使用料及び会場基本設備（電源、照明、空調等）は本委託業務には含めない。これ以外にコンテンツの実施に必要な機材、備品、装飾、運搬、設営、撤去等については受託者が負担すること。

ア 実証コンテンツの調整・手配

拡張スポーツをテーマとした実証コンテンツを1種類以上用意し、多くの参加者を確保すること。コンテンツの選定に当たっては、県民の受容性、市場性及び事業化可能性の検証に資するものとし、年齢、性別、障害の有無等に関わらず参加しやすく、A I、X R、ロボティクス、センサー等の先端技術を活用した内容であることが望ましい。受託者は、コンテンツホルダーとの調整、使用料の支払い及び運営支援を行うこと。また、コンテンツに係る使用料のほか、運搬、設営、撤去その他実施に必要な一切の業務を行うこと。

イ 会場設計

開催に当たり、I Gアリーナクリスマスふわふわパーク（仮称）来場者が自然にスポーツコンテンツを体験できるよう回遊性に配慮した会場設計を行うこと。特に、体験エリア、展示エリア、待機エリア、アンケート回答エリア、運営エリア等について、来場者導線を考慮した配置とすること。また、拡張スポーツの魅力や先進性が伝わるよう、効果的な演出や空間構成を提案すること。

ウ 会場設営・撤去

本実証イベントの実施に必要な資材、機材及びコンテンツ等について、搬入、設営、撤去及び搬出を行うこと。また、会場設計に基づき、必要な資材等の調達・手配、搬出入計画の作成、出展者との調整などを行い、安全かつ円滑な設営・撤去を実施すること。

なお、設営・撤去に当たっては、I Gアリーナクリスマスふわふわパーク（仮称）の運営事業者等と十分に調整すること。

エ イベント運営

出展者調整、受付、来場者案内、安全管理、保険加入、写真・動画等記録作成、スタッフマニュアル作成等、実証イベントの運営に係る一切の作業を行うこと。特に、参加者が円滑に体験できるよう、混雑対策や待機列管理等にも配慮するとともに、単なる体験会にとどまらず、参加者の反応や行動データを取得しやすい運営を行うこと。

オ 広報

I Gアリーナクリスマスふわふわパーク（仮称）と連携した広報活動に加えて、本実証イベント独自の広報を実施し、参加者確保に向けた効果的な広報手法を提案・実施すること。

③ 共通事項（効果検証）

実証イベントの成果を検証するため、参加者アンケート及び必要なデータ収集を行うこと（把握事項の例は以下のとおり）。また、収集したデータを分析し、普及可能性、県民受容性、市場性、事業化可能性等について整理すること。

＜把握事項の例＞

- ・ 属性（年齢・性別等）
- ・ スポーツ実施状況
- ・ 満足度
- ・ 継続利用意向
- ・ 支払意向
- ・ 他者推奨意向
- ・ スポーツDXへの関心
- ・ スポーツ参加促進への効果

（３）打合せ協議

業務の実施方法や進捗状況の確認等、委託事業の円滑な実施のために、定期的に県との打ち合わせ協議を行うものとし、協議事項のアジェンダと資料を用意し、事前に共有するとともに、事後速やかに議事録等を作成し、提出する。

また、打合せ協議とは別に県が会議等を開催する際には、必要な資料を作成することとし、状況に応じて適切な関係者の出席を求めるものとする。

5 成果物

受託者は、事業完了に伴い、以下のとおり報告書を提出すること。

（１）提出書類

- ① 実績報告書 １部
※ A4 縦、横書き、左綴じ、適宜カラー印刷
- ② 実績報告書の電子データ １式
- ③ 記録写真及び関連データ等 １式
- ④ その他、本県が指示したもの

（２）提出期限

2027 年 3 月 26 日（金）

（３）提出先

愛知県スポーツ局スポーツ振興課

6 その他

- (1) 県と十分協議のうえ本業務を実施すること。
- (2) 委託業務の開始から終了までの間、業務内容全般を常に把握している統括責任者を置き、必要に応じて県と連絡調整を行うこと。また、本業務を円滑・適正に運営するための組織体制、人員配置を行うこと。
- (3) 受託事業者は、事業完了後5年間、本委託業務に係る会計帳簿及び証拠書類を県の求めに応じて、いつでも閲覧に供することができるよう、保存しておかねばならない。
- (4) 成果物については、第三者の著作権等の権利を侵害していないことを保証すること。
- (5) 本業務の遂行にあたり知り得た情報を、県の許可なく他に漏らしてはならない。契約終了後も同様とする。
- (6) 個人情報等の保護すべき情報を取り扱う場合は、その取扱いに万全の対策を講じること。
- (7) 本業務の実施に当たり、問題等が発生した時は、県に遅滞なく報告するとともに、誠実な対応を行うこと。
- (8) 本業務の実施にあたり、県から別途指示があった場合は、可能な限り対応すること。
- (9) 本業務内容にかかる仕様記載事項を、やむを得ない事情により変更せざるを得ない場合は、県及び受託事業者の協議の上で、可能な限り仕様の変更に柔軟に対応すること。
- (10) その他、本仕様書に定めのない事項は県及び受託事業者の協議により定めるものとする。